



特別養護老人ホーム等創設設置事業者公募選定結果

最終更新日: 2013年8月5日(月) ページID: 011423 印刷する

平成25年度に公募した特別養護老人ホーム等の整備事業者を公表します。

特別養護老人ホーム等創設設置事業者(旧共愛学園跡地市有地活用)

設置主体	建設予定地	事業年度	整備床数
社会福祉法人二之沢真福会	前橋市岩神町二丁目452番3、496番1、497番2、497番5	25年度	個室ユニット型70床 短期入所10床

特別養護老人ホーム以外の事業計画内容

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所
訪問入浴介護事業所
居宅介護支援事業所
通所介護事業所
福祉用具貸与・販売事業所
在宅療養支援診療所
(訪問看護・訪問リハビリ)
配食サービス
地域カフェテリア
地域支え合いセンター
うんどう遊園

共同事業体

バナケア真中株式会社
医療法人二之沢会
デアデアエムアイピー株式会社

お問い合わせ先

介護高齢課 計画指導係

電話: 027-898-6132 ファクス: 027-223-4400

Eメール: kaigo_kourei@city.maebashi.gunma.jp

〒371-8601 群馬県前橋市大手町二丁目12番1号(地図・開庁時間等)

ページアンケート

ウェブサイトの品質向上のため、このページのご感想をお聞かせください。

分かりやすかった 探しにくかった 知りたい内容が書かれていなかった 聞き慣れない用語があった

回答

より良いホームページにするために、ご意見をお聞かせください。なお、返信が必要な場合は、各ページ記載の「お問い合わせ先」欄にある電話・ファクス・Eメールに問い合わせてください。

(このページアンケート(コメントを書く)からのご意見やお問い合わせなどには返信できませんので、ご了承ください。)

コメントを書く



8月21日

水曜日

発行所(〒371-8666) 前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社
(総合)027-254-9911
(編集)027-254-9933
(広告)027-254-9944
(販売)027-254-3131
(事業)027-254-9955
©上毛新聞社 2013年

前橋

地跡園学愛共 3に施設祉福

売却先決まる

旧共愛学園跡地の一部(前橋市岩神町)について、高齢者福祉施設の整備に向けて事業者を募集していた市は20日、市議会教育福祉常任委員会で、売却先を二之沢真福会とパナケア真中(いずれも高崎市足門町)に決定したことを明らかにした。特別養護老人ホームなど3施設が2015年4

月に開業する。

敷地(8000平方メートル)

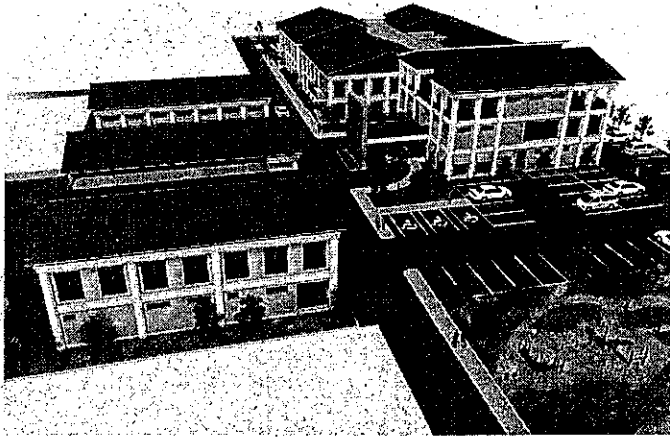
内に定員70人の特養ホーム、デイサービスや24時間態勢の在宅療養支援診療所を備えた地域メデイケアセンター、ボランティア活動の拠点とする生活サポートセンターを整備する。売却予定価額は2億3247万円。市は市議会9月定例会に関連議案を提出する。

同跡地は市医師会が11年、全体(約2万3千平方メートル)を市から購入し、前橋准看護学校と前橋高等看護学院の校舎を建設。市が昨年12月、高齢者福祉施設整備促進用地として北側の一部を再取得した。募集には県内外7業者が応募し、二之沢真福会、パナケア真中は地域開放型の施設を計画した点が評価された。

「食」と「運動」で介護予防推進

二之沢医療・共愛跡地に複合福祉拠点 福祉グループ

高崎市足門町を本部とする二之沢医療・福祉グループは、前橋市が今年度公募した共愛学園跡市有地(同市岩神町)の活用事業に提案が採用。70床の特別養護老人ホームと地域メデイケア、生活サポートの2センターを建設。開かれた福祉拠点づくりを図る。1人暮らし高齢者の増加を踏まえ、食事と運動を切り口に住民交流、健康増進、介護予防を推進する。15年春の開業を目指す。(松本英子)



完成予想図。市医師会の看護学校に隣接する

(松本英子)

今月11日、市議会が同グループ2法人への土地売却を正式決定。月内にも売買契約を結び、約8800平方メートルの土地を約2億3200万円で購入する。うち6200平方メートルは、特別養護老人ホーム(特養)を運営する社会福祉法人二之沢真福会(森田豊穂理事長)が取得。70床+ショートステイ10床の特別養護老人ホームを年度内にも着工する。残る2600平方メートルは、在宅サービスを幅広く展開するパナケア真中(岡田穂積社長)が取得

し、「生活サポートセンター」と「地域メデイケアセンター」の2施設を建設。生活サポートセンターでは福祉用具と住宅改修相談に応じるほか、「地域支え合いセンター」を設置、地域の元氣高齢者が有償ボランティア等で活動する受け皿とする。地域メデイケアセンターにはグループの医療法人二之沢会が入居、訪問医療も行なう診療所を開設するほか、パナケア真中が通所介護、訪問介護、訪問入浴、居宅介護支援など一連の在宅サービスを展開する。

食事サービスのデアデアMIPもメデイケアセンターに入居し、住民が交流しながら食事できる地域カフェテリア、安否

確認を兼ねた配食サービスを運営。栄養・カロリバランスの取れた食事を地域の高齢者に提供する。カフェテリアは朝・昼・夕の三回営業する予定。

供する。総事業費は土地建物設備、当初運転資金などを含め約17億円を見込み、うち特養とショートステイに約2億4000万円が助成される。

また、敷地内には運動遊具を設置した「うんど遊園」を整備し、住民が自由に出入りして楽しみながら運動が習慣化できるように支援。通所介護でも屋内型の「うんど遊園」を設け、継続的な運動習慣プログラムを提

同グループでは、「将来を見据えた事業。当グループの出発点は前橋で開業していた県内初の女医、真中です。地域の方々と関連団体の協力を得て、住民主体の健康増進、介護予防が実現できれば」と話している。

ぐんま経済新聞

医療・福祉